

別記様式(第7条関係)

PPP/PFI 手法定量評価調書(前平公園改修事業:補助金あり・整備費 50%)

	従来型手法 (市が自ら整備等を行う手法)	採用手法 (候補となるPPP/PFI手法)
整備等(運営等を除く。)費用	747,519千円	830,251千円
〈算出根拠〉	前平公園改修基本計画において概算費用を算出	従来型手法より10%削減(672,761千円)+建中金利(57,490千円)+施設整備期間SPC運営費用(100,000千円)
運営等費用	242,000千円(式:12,100千円/年(年間維持管理費)*20年(期間))	417,800千円
〈算出根拠〉	現在の経費実績から想定	従来型手法より10%削減(217,800千円)+維持管理運営期間SPC運営費用(200,000千円)
利用料金収入	—	—
〈算出根拠〉	公園の利用は無料	公園の利用は無料
資金調達費用	88,401千円	146,408千円
〈算出根拠〉	起債利息	金融組成費用(6,728千円)+金利(139,680千円)
調査等費用	60,000千円	90,000千円
〈算出根拠〉	間接コスト2,000千円*30年(整備維持管理期間)	SPC設立費用(10,000千円)+アドバイザリーアクティビティ費用等(20,000千円)+モニタリング費用(60,000千円)
税金	—	57,740千円
〈算出根拠〉	従来型の場合は想定せず	各年度の損益に法人実効税率30.46%を乗じて算出
税引後損益	—	161,330千円
〈算出根拠〉	従来型の場合は想定せず	EIRRが5%以上確保されることを想定
補助金・交付金等	-373,760千円	—
合計	764,160千円	1,703,529千円
合計(現在価値)	502,820千円	1,076,217千円
財政支出削減率		VFMは、-573,397千円、-114.0%
その他 (前提条件等)	BT0・サービス購入型、事業期間30年 割引率2.5%	

感度分析結果

(施設整備費用削減率別・維持管理費用削減率別のVFM算定値 (%))

維持管理費用削減率	0%	5%	10%	15%	20%
施設整備費用削減率					
0%	-131.53	-130.1	-128.38	-126.98	-125.23
5%	-124.21	-122.86	-121.2	-119.89	-118.2
10%	-117.26	-115.61	-114.04	-112.79	-111.18
15%	-110.31	-108.71	-107.52	-106	-104.15
20%	-103.36	-101.82	-100.35	-98.9	-97.13

別記様式(第7条関係)

PPP/PFI 手法定量評価調書(前平公園改修事業:補助金なし)

	従来型手法 (市が自ら整備等を行う手法)	採用手法 (候補となるPPP/PFI手法)
整備等(運営等を除く。)費用	747,519千円	830,251千円
〈算出根拠〉	前平公園改修基本計画において概算費用を算出	従来型手法より10%削減(672,761千円)+建中金利(57,490千円)+施設整備期間SPC運営費用(100,000千円)
運営等費用	242,000千円(式:12,100千円/年(年間維持管理費)*20年(期間))	417,800千円
〈算出根拠〉	現在の経費実績から想定	従来型手法より10%削減(217,800千円)+維持管理運営期間SPC運営費用(200,000千円)
利用料金収入	—	—
〈算出根拠〉	公園の利用は無料	公園の利用は無料
資金調達費用	88,401千円	146,408千円
〈算出根拠〉	起債利息	金融組成費用(6,728千円)+金利(139,680千円)
調査等費用	60,000千円	90,000千円
〈算出根拠〉	間接コスト2,000千円*30年(整備維持管理期間)	SPC設立費用(10,000千円)+アドバイザリーアイデア等(20,000千円)+モニタリング費用(60,000千円)
税金	—	57,740千円
〈算出根拠〉	従来型の場合は想定せず	各年度の損益に法人実効税率30.46%を乗じて算出
税引後損益	—	161,330千円
〈算出根拠〉	従来型の場合は想定せず	EIRRが5%以上確保されることを想定
補助金・交付金等	—	—
合計	1,049,519千円	1,703,529千円
合計(現在価値)	867,231千円	1,076,217千円
財政支出削減率		VFMは、-208,986千円、-24.1%
その他 (前提条件等)	BT0・サービス購入型、事業期間30年 割引率2.5%	

感度分析結果

(施設整備費用削減率別・維持管理費用削減率別のVFM算定値 (%))

維持管理費用削減率 施設整備費用削減率	0%	5%	10%	15%	20%
0%	-34.24	-33.41	-32.41	-31.61	-30.59
5%	-30	-29.21	-28.25	-27.49	-26.51
10%	-25.97	-25.01	-24.1	-23.37	-22.44
15%	-21.94	-21.01	-20.32	-19.44	-18.37
20%	-17.91	-17.01	-16.17	-15.32	-14.3

参考：内閣府作成の「簡易な検討の計算書」を使用した場合

前平公園改修事業：補助金あり・整備費 50%

■簡易 VFM の結果

		従来型手法	採用手法	VFM
金額	538,647	806,212	-267,565	
	%			-49.7%
※現在価値の VFM				

■PPP/PFI手法簡易定量評価調書

	従来型手法	採用手法
整備等(運営等を除く。)費用	7.5 億円	6.7 億円
〈算出根拠〉		
運営等費用	2.4 億円	2.2 億円
〈算出根拠〉		
利用料金収入	0.0 億円	0.0 億円
〈算出根拠〉		
資金調達費用	0.6 億円	1.1 億円
〈算出根拠〉		
調査等費用	—	0.20 億円
〈算出根拠〉		
税金	—	0.03 億円
〈算出根拠〉		
税引き後損益	—	0.06 億円
合計	6.8 億円	10.3 億円
〈算出根拠〉		
合計(現在価値)	5.4 億円	8.1 億円
財政支出削減率		VFM は-2.7 億円 -49.7%
その他(前提条件等)	事業期間 20 年間 削減率 10% 割引率 2.5%	

前平公園改修事業:補助金なし

■簡易 VFM の結果

		従来型手法	採用手法	VFM
金額	936,145	806,212	129,932	
	%			13.9%
※現在価値の VFM				

※VFM は現在価値に換算して比較を行うこととなっています。

■PPP/PFI手法簡易定量評価調書

	従来型手法	採用手法
整備等(運営等を除く。)費用	7.5 億円	6.7 億円
〈算出根拠〉		
運営等費用	2.4 億円	2.2 億円
〈算出根拠〉		
利用料金収入	0.0 億円	0.0 億円
〈算出根拠〉		
資金調達費用	0.0 億円	1.1 億円
〈算出根拠〉		
調査等費用	—	0.20 億円
〈算出根拠〉		
税金	—	0.03 億円
〈算出根拠〉		
税引き後損益	—	0.06 億円
〈算出根拠〉		
合計	9.9 億円	10.3 億円
〈算出根拠〉		
合計(現在価値)	9.4 億円	8.1 億円
財政支出削減率		VFM は 1.3 億円 13.9%
その他(前提条件等)	事業期間 20 年間 削減率 10% 割引率 2.5%	